

C級ルートセッター有資格者の2025ジャパンツアーへのセッターとしての参加希望を募集いたします。希望される方は、以下の専用フォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRzwt6pDe3wloe2WSq7abPM1jtN8kv9g6q579tm5LnDQFg/viewform>

フォームには大会日だけ記載されています。ボルダーは大会日の前1日間、リードは2日間ルートセット期間があります。(大会のチーフによっては事前準備も兼ねて前日入り作業も可能性があります。予め余裕をもって日程の確保をお願い致します)。謝金はセット日10,000円、当日10,000円となり、交通費・宿泊費の支給なし\*詳細はセットが決まった方へ個別に事務局より対応。希望はリードとボルダーどちらか1種目でも、両種目とも申し込んでも大丈夫ですが、必ずリード、ボルダーそれぞれ1種目につき3大会以上希望を選択してください。それ以下の大会数を希望された場合、今年の選考から外れる可能性があります。また予定は変更する可能性があります。

【申込締切】 2025年7月27日

※ 結果は8月上旬にメールにてお知らせいたします。

※ 現在、ジャパンツアーでポジティブな評価を得ており、当該種目の選考大会をまだおこなっておらず未評価のセッターに関しても、人員確保のため上記の内容で申し込みをお願いします。

## ジャパンツアーにおけるセッターキャリアパス

①チーフルートセッターはB級以上とし、各大会へのチーフルートセッターの希望大会への申込みの後、技術正・副委員長及び普及委員会との協議の上決定される。

②C級セッターはジャパンツアーへの参加希望を協会に提出し(※1)、ジャパンツアーにボルダーとルートそれぞれ最低1回ずつ参加し、チーフルートセッター(CRS)から選考大会等(※2)に参加できる実力があるかどうかを評価してもらう。

※1.選考において希望はできるだけ考慮するが、主催者及びJMSCAの意向も考慮される

※2.国内主要選考大会、国体、など技術委員会が指定した大会

③ポジティブな評価を得たものだけが選考大会等へ申し込みができる。

※リードかボルダーどちらかでポジティブな評価を得た時点で、当該種目の選考大会への申し込みができる。

(例:ボルダージャパンツアーのみでポジティブな評価→ユースボルダー等への申し込みができる。リード選考大会への申し込みはできない)

④ ジャパンツアーでの C→B 級昇格への評価は行わない。

⑤ 2018 年度以前に主要大会でリード、ボルダーのどちらか、もしくは両方である一定の評価を得ている C 級セッターは以下のようにジャパンツアーでの評価を受ける必要がある。

i) ボルダーもしくはリードの片方のみでポジティブな評価を受けている場合未評価もしくは、ポジティブな評価を得ていない種目のジャパンツアーに参加し、CRS からのポジティブな評価の後に選考大会への申し込みができる。

ii) 昇格のためにある特定の課題を与えられている C 級セッターは技術委員会の協議の上、選考大会等への申し込みを判断する。

JMSCA 強化指定 C 級ルートセッターはジャパンツアーに参加しなくても選考大会等への申し込みができる。(ジャパンツアーへの申し込みも可)

- ・ ジャパンツアー、選考大会で不可だった C 級セッターで、次年度の JT のルートセットに参加を希望する方は JMSCA のホームページ上から公募を再度申し込む

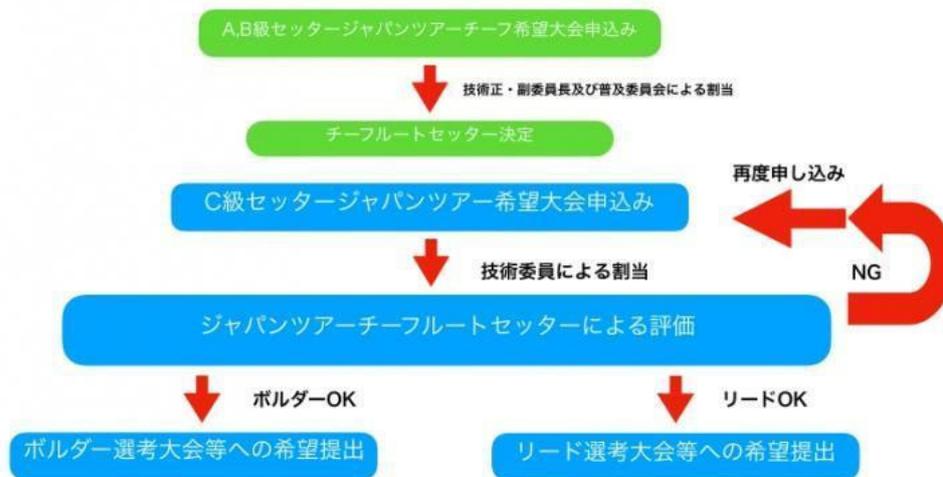
- ・ ジャパンツアーで合格した C 級セッターは、選考大会で評価を受けるまで JT での合格の評価は当該種目において保持される

- ・ ジャパンツアーでボルダーかリードどちらかの種目に合格した C 級セッターは、合格していない種目に参加するためには JT の C 級セッター公募に申し込みが必要となる

- ・ 選考大会で合格した C 級セッターの、その合格の評価は該当の種目において保持される。

例: リードで合格した場合、ボルダーで合格するまで (すなわち B 級昇格)リードの評価は保持されるので、リードの選考大会の指名を受けられる。

## ジャパンツアーセッターキャリアパスプラン



### ジャパンツアーにおける C 級ルートセッターの評価基準

#### ルート、課題の作成能力

- ・求められているグレード、内容に沿ったルート、課題の作成ができるかどうか

#### 登攀能力

- ・ルート、課題を試登できる十分な能力があるかどうか。

#### 作業能力

- ・安全に、またルートセットやコンペの進行を妨げない時間管理ができてい

#### チームワーク

- ・チームの一員としてコミュニケーションを取り、円滑に作業を進めることができているかどうか。

#### 判断能力

- ・ルート、課題に対して必要な判断を行うことができ、提案できるかどうか

以上の項目を総合的に判断し評価を行う。